

校訓	友 勤 自 愛 勉 治	 <b>令和7年度</b> <b>東中だより</b> <b>第2号</b>	発行日	令和7年4月16日
教育目標	多様化の時代を生きる 心身ともにたくましい生徒の育成		発行者	伊丹市立東中学校 校長 前田 徳三

## 【新生「誓いのことば」】

うららかな陽光が輝き、春のたおやかさ、やさしさを感じる4月9日に、本校は215名の新生を迎え、第80回入学式を挙行することができました。新生たちは暖かな日差しと心地よい春風に包まれ、新しい制服に身を包み、緊張と期待に満ちた眼差しで登校していました。

新生の子どもたちの明るく、輝く瞳に私自身も照らされ、元気をもらうことができました。本校の教職員も同じ思いで、子どもたちを迎え入れていたと思います。

入学式において、〇〇〇〇さんが新生を代表として、『誓いの言葉』を立派に述べてくれました。とてもすばらしい誓いの言葉でした。私たち教員の一番の喜びは子どもたちの成長です。それを保護者や地域の人たちと共有し、さらなる成長に向けて互いに協力して取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

### 新生代表 誓いの言葉

春の暖かい日差しと咲き誇る桜の花が、私たちを祝福してくれる今日。私たち新生は希望に胸を膨らませ、真新しい制服に身を包み、この伊丹市立東中学校の門をくぐりました。本日は、私たち新生のために、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。

これから始まる、中学校生活での新しい出会いや、小学校生活にはなかった行事などに胸を高鳴らせています。その一方で、新しい環境に対する不安もあります。例えば、「勉強と部活の両立はできるかな」「試験は難しいのかな」といったことです。けれども、そんな不安も吹き飛ばせるくらい、成長も思い出もいっぱい充実した中学校生活を送っていきたいです。

これからお世話になる先生方。先生方のお力をたくさん貸していただくことになると思いますが、三年間で成長した姿を見せられるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

お父さん、お母さん。今まで支えていただき、ありがとうございます。保護者の皆様、これからも温かく見守ってもらえると嬉しいです。

私たちは、一度しかない中学校生活を悔いのないものにするために、失敗を恐れず、前向きに挑戦していきたいです。そして、たくさんの出会いを大切にして、毎日の生活や行事を通して仲間との絆を深め、全員で協力して、たくさんの思い出を作りたいです。

私たちは、東中学校の生徒として、未来に向かって力強く歩いていくことを誓います。

令和七年四月九日

新生代表

## 【本校職員の紹介】

本年度、東中学校は、生徒数が1年生215名、2年生232名、3年生237名の計684名で、学級数は、3学年とも6クラス、特別支援学級（学習室）が4クラスの計22クラスです。また、以下の職員で今年度、学校を運営いたします。

[個人情報保護のため割愛しています]